



Kenko

ケンコー
デジタルムービーカメラ
VS70-3D
取扱説明書

このたびはデジタルカメラ「 VS70-3D 」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。



目次

はじめに	03
安全上のご注意	04
カメラの紹介	06
セット内容	06
各部の名称	07
ボタンの機能を紹介します	08
ご使用の前に	09
リチウムイオン充電池に関する安全上の注意	9
安全上のご注意	10
充電池の充電	11
充電池の取り付け	12
電源のオン/オフ	13
ストラップの取り付け	13
SD/SDHCメモリカードを使用する場合	14
S/SDHCメモリカードを取り付ける	14
SD/SDHCメモリカードを使用する前に	15
ファイル名/ディレクトリ名を変更しない	15
メモリのフォーマット	16
日付/時刻の設定	17
動画モード	18
動画の撮影	18
動画モードの操作画面	18
3D/2D撮影	19
ズーム撮影	19
撮影距離	19
露出補正	20
静止画モード	21
静止画の撮影	21
静止画モードの操作画面（2Dモード時）	21
3D/2D撮影	22
ズーム撮影	22
撮影距離	22
露出補正	22
再生モード	23
動画の再生	23
動画再生モードの操作画面	24
静止画の再生	25
ファイルのサムネイル表示	25
静止画再生モードの操作画面	26
機能設定	27
動画メニュー	27
ホワイトバランス	27
サイズ(解像度)	28
カラー(色効果)	29
静止画メニュー	30
ホワイトバランス	30
サイズ(解像度)	30
日付プリント	31
連続撮影	31
動画再生モード	32
動画再生メニュー	32
消去	32
静止画再生モード	33
静止画再生メニュー	33
消去	33
基本設定	34
設定メニュー	34
表示言語	34
日付/時刻	34
フォーマット	34
初期設定	35
自動電源オフ	35
電源周波数	36
テレビ出力方式(ビデオ出力)	36
ビープ音の設定	37
静止画のプリント	38
静止画のプリント	38
テレビとの接続	39
標準テレビとの接続	39
HDテレビとの接続	40
パソコンとの接続	41
パソコンへ接続する	41
転送時の注意	42
マスストレージ	42
ソフトウェアのインストール	43
付属ソフトウェアの説明	43
Total Media HDCam	43
Print Creations	43
付属アプリケーションのインストール	43
Total Media HDCamのインストール	43
ソフトウェアを使用する	45
Total Media HDCam2.0の使用方法	45
表示	45
ファイルの読み込み(モードエリア)と再生	45
動画ファイルを結合する	47
AVCHDファイル形式に変換して保存する	48
動画の編集(シーンのカット)	49
You Tubeにアップロードする	50
Facebookにアップロードする	50
Photo Bookを使う	51
アルバムページを使う	51
Print Creationsを使用する	52
トラブルシューティング	53
カメラ操作時のトラブル	53
仕様	54
仕様	54
記録可能時間/枚数の目安	55
動画	55
静止画	55
パソコンの動作環境	56
保証規定	58

はじめに

このたびは、デジタルムービーカメラ「VS70-3D」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。

- 結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。
また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- 本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、
当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本製品に付属しているソフトウェアを営利目的として無断でコピーしたり配布することは禁止されています。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。



安全上のご注意

必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

⚠ 危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

⚠ 警告

- 本製品で太陽または強い光源を見ることは絶対にしないでください。失明など永久視力障害の原因となります。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- カメラに何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手でカメラを触らないでください。
- カメラの分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。



安全上のご注意

必ずお読みください。



警 告

- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲にカメラを放置しないでください。
- ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ボリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。



注 意

- 本製品は精密な電子機器です。以下ののような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので、使用および保管は避けてください。
- カメラを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
- 付属のCD-ROMはパソコン専用のソフトです。音楽用CDプレイヤーで再生することはしないでください。聴覚障害を引き起こす恐れがあります。
- ストラップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

その他のご注意

- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 撮影条件、使用環境および電池により時間/枚数が減少する場合があります。
- 本製品のレンズや液晶モニタが汚れたとき、市販のクリーニングクロスで拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な映像を撮影することができません。
- ラジオやテレビのお近くでお使いになると、受信障害を引き起こすことがあります。



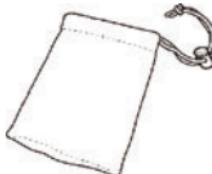
カメラの紹介

□ セット内容

パッケージに、以下のセット内容が揃っているかご確認ください。



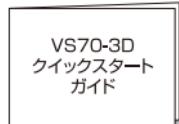
カメラ本体



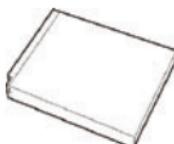
ポーチ



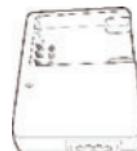
取扱説明書(本書)



クイックスタートガイド



リチウムイオン充電池



充電器



電源コード



USB-PC/TV接続ケーブル



HDMI接続ケーブル



ストラップ

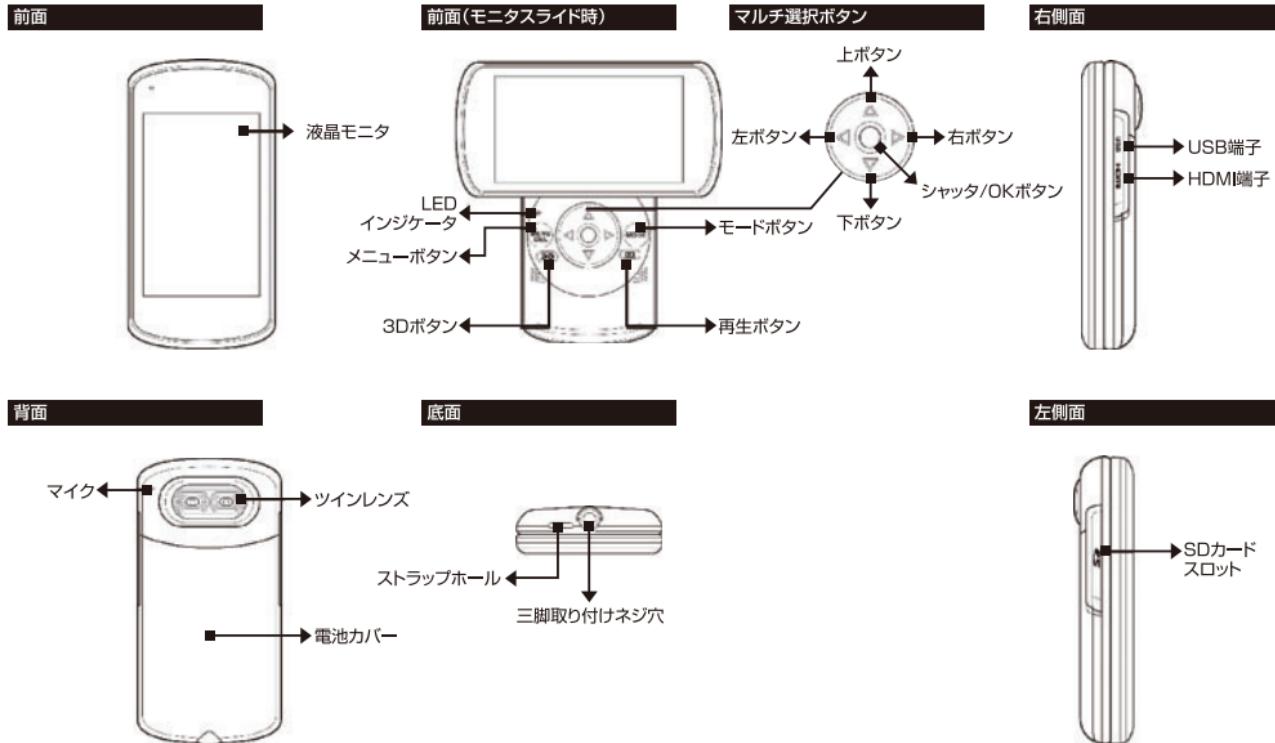


CD-ROM
(パソコンのソフトウェアが入っています)



カメラの紹介

各部の名称





カメラの紹介

▣ ボタンの機能を紹介します

ボタン	名 称	機 能
	モードボタン	▶動画→静止画 設定◀ 押すごとにモードが切り替わります。
	再生ボタン	動画/静止画の再生をします。
	3Dボタン	3Dと2Dモードを切り替えます。
	メニュー/DELボタン	メニューが表示されます。
	マルチ選択ボタン	上(▲)ボタン:メニュー・モード画面で上へ移動します。 (動画・静止画撮影時、EV(露出)の調整をします。) 下(▼)ボタン:メニュー・モード画面で下へ移動します。 (動画・静止画撮影時、EV(露出)の調整をします。) 左(◀)ボタン:メニュー・モード画面で左へ移動します。 (動画・静止画撮影時、ズーム調整をします。) 右(▶)ボタン:メニュー・モード画面で右へ移動します。 (動画・静止画撮影時、ズーム調整をします。) シャッタ/OKボタン:動画・静止画の撮影／メニュー設定の決定



ご使用の前に

■ アルカリ乾電池に関する安全上の注意（対象：アルカリ乾電池使用カメラ）

⚠ 警告

付属のアルカリ乾電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向にセットしないでください。使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。
また、新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐにカメラから取り出してください。
- ②カメラは電源が切れても微弱電流が流れています。長期間（おそらく1ヶ月以上）カメラを使用しない場合は、乾電池を取り外して保管してください。
- ③乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④同梱品の乾電池はサンプルです。使用可能時間が一般的な乾電池に比べて短い場合があります。
- ⑤使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

■ リチウムイオン充電池に関する安全上の注意（対象：リチウムイオン充電池使用カメラ）

⚠ 警告

付属のリチウムイオン充電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①初回使用時はフル充電してください。付属の充電器（ACアダプタ）以外で充電しないでください。
- ②ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向にセットしないでください。
- ③液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してカメラから取り外し、お買い上げ先等にお申し出ください。
電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④リチウムイオン充電池をカメラから取り出して保管・持ち運びの場合、安全のためビニール袋・プラスチックケース等に入れてください。
- ⑤リサイクルのお願い



Li-ion

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ホームページ <http://www.baj.or.jp/>

● 使用済み充電式電池の取扱注意事項

- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 皮覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。



ご使用の前に

▣ 安全上のご注意

△ 必ずお読みください

- 視機能の成長過程にある小さなお子様(およそ6才以下)には、成長への影響が懸念されるため「2D」表示でご使用ください。
- 「3D」表示中に疲労感、不快感などの異常を感じた場合には直ちに使用を中止してください。
15分以上使用する場合には10分程度の休憩をとってください。
- 二重に見える場合には、直ちに「2D」表示に切り換えてご使用ください。
- 光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調不良の人、睡眠不足の人、疲れた状態の人、酒気を帯びた人は「3D」表示をお控えください。
両目の視力差が大きい方など個人差によって「3D」表示が見えにくかったり、見えないことがあります。
無理に「3D」表示せずに、「2D」表示でのご使用をおすすめします。
- 車や電車に乗車中や歩行中など画面のゆれが想定される環境で「3D」再生の視聴は、疲労感や不快感などの原因となることがあります。
- 至近距離、大画面のテレビでの視聴は、目に悪影響を与えることがあります。表示装置から2~3m以上離れてご覧ください。
また、46型以下の表示装置をご覧ください。46型を超える場合は、「2D」表示に切り換えてご覧ください。
- ※ 表示装置で「2D」表示に切り換えてできない場合は、「3D」表示をお控えください。
- ※ 大画面のテレビでは画像が荒く感じる場合があります。

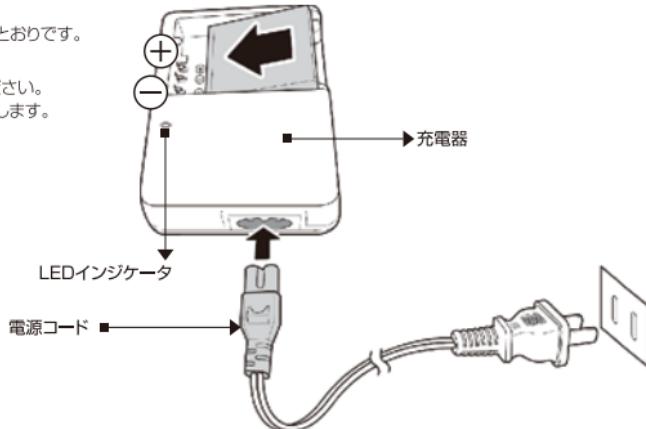


ご使用の前に

充電池の充電

充電池の充電は、付属の充電器を使用して行います。充電の手順は、次のとおりです。

1. 充電器にリチウムイオン充電池を差し込みます。
そのとき充電池の $+$ と充電器の $+$ $-$ の位置と方向を合わせてください。
図のように電源コードの一方を充電器に、もう一方をコンセントに接続します。
2. オレンジ色のインジケーターが点灯します。
3. インジケーターが緑色になると充電が完了です。



◆ 電池残量については、液晶画面上のバッテリーアイコンに表示されます。

- 電池の残量は充分です。
- 電池の残量が約半分です。
- 電池残量が少なくなりました。充電の準備をしてください。
- 電池を交換してください。

- ◆ 電池をカメラの中に入れたまま長期間カメラを使用しないと、電池が消耗します。カメラを使用しないときは電池を取り出してください。
- ◆ 電池は、気温0°C以下または40°C以上では正常に動作しない場合があります。カメラを長時間使用すると電池およびカメラの本体が熱くになりますが、これは異常ではありません。
- ◆ 電池は、充電されておりません。はじめてご使用になる時は、フル充電をしてからお使いください。
- ◆ 充電が完了したら充電池を充電器から外してください。
- ◆ 充電池を付属の充電器以外で充電しないでください。



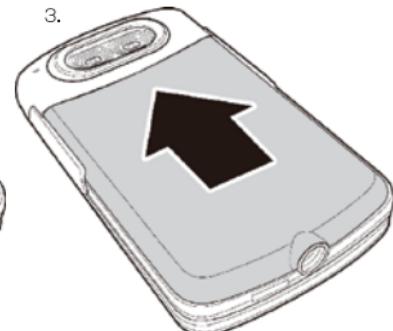
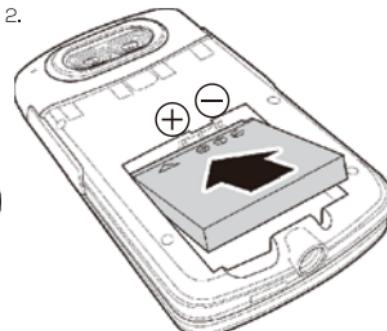
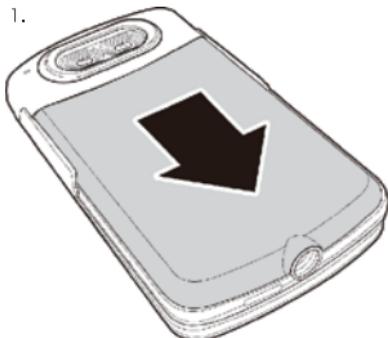
ご使用の前に

▣ 充電池の取り付け

カメラに付属のリチウムイオン充電池をセットします。

カメラに付属している充電池、またはメーカー販売店が推奨する充電池以外は使用しないでください。
電池の取り付けは、ここに示す方法で行ってください。電池の取り付け方法が正しくないと、カメラが破損したり、火災の原因になることもあります。

1. 電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、電池カバーを取り外します。
2. 図を参考に \oplus/\ominus 方向を確認して、リチウムイオン充電池をセットします。
3. 電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、
電池カバーを閉じます。



- 電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- 電池は \oplus/\ominus 方向に注意し、正しくセットしてください。



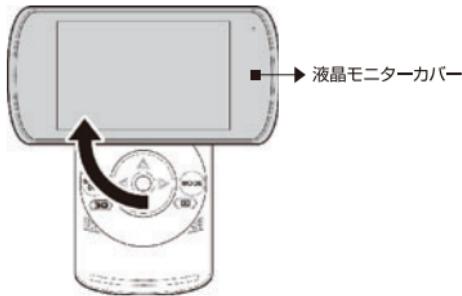
ご使用の前に

電源のオン／オフ

液晶モニターカバーを矢印の方向にスライドさせます。

電源がオンになり液晶モニタが表示されます。

液晶モニタカバーを元の位置に戻すと、電源が自動的に切れます。

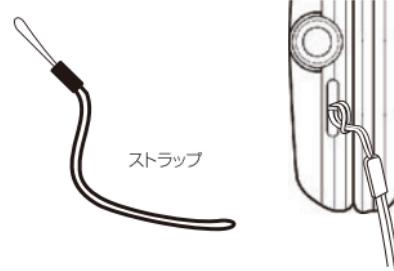


- 初めてお使いの場合、最初に日付と時刻を合わせてください。詳しくはP.17「日付／時刻の設定」をご覧ください。

ストラップの取り付け

右の図を参考にして、

ストラップホールに付属のストラップを取り付けてください。





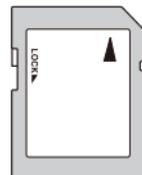
ご使用の前に

SD/SDHCメモリカード(別売)を使用する場合

本製品で撮影した画像は、SDメモリカードに記録されます。

SDメモリカード(別売)をカメラ左側面のSD/SDHCカードスロットにセットしてください。

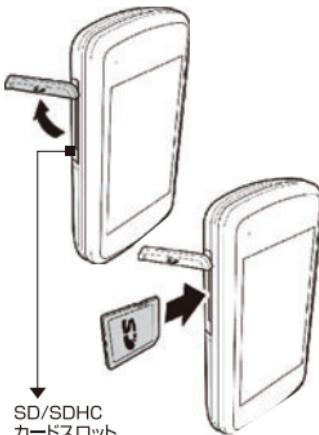
動画・静止画撮影をすると自動的にSDメモリカードに記録されます。



SD/SDHCメモリカードを取り付ける

SDメモリカードはカメラ左側面のSDメモリカードスロットにセットします。

1. SDメモリカードの接触面がレンズ側になるようにして、SDメモリカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
2. SDメモリカードを取り外す時は、SDメモリカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。SDメモリカードが少し飛び出ます。



- ◆新しいSDメモリカードを使用される際は、あらかじめSDメモリカードの初期化(P.16参照)をしてください。
- ◆撮影した画像に付けられるファイル名の番号(PICT XXXX)は、SDメモリカード内の画像を消去しても、連続してカウントされます。
番号をリセットする場合は、カメラのフォーマット機能(P.16参照)でカードを初期化してください。
- ◆カメラがSDメモリカードを認識すると
液晶モニタにアイコン(P.18「動画モードの操作画面」10をご覧ください)が表示されます。



- 差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- SDメモリカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- すべてのSDメモリカードで動作を保証するものではありません。
- アダプタを使用してmicro/mini SDメモリカードを使用すると動作不良の原因となる場合がございますので推奨いたしません。

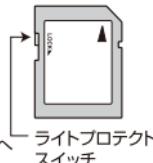


ご使用の前に

SD/SDHCメモリカードを使用する前に



- ◆新しいSDメモリカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆SDメモリカードをセットすると、カメラはSDメモリカードを認識します。
- ◆この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.3～5に記載されていますので必ずよくお読みください。
 - パソコンに接続、データ転送中や、撮影／再生中にSDメモリカードを引き抜かない
パソコンとカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にSDメモリカードをカメラから引き抜かないでください。撮影した画像データ、SDメモリカードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。
 - SDメモリカードのフォーマット(初期化)はカメラで
本製品にはSDメモリカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。
フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。
 - ライトプロテクスイッチについて
SDメモリカードにはライトプロテクスイッチ機能がついています。下にスライドすると、SDメモリカードはロックされ、SDメモリカードへの記録／消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。記録／消去する場合はロックを解除してください。
- ◆下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。



ファイル名／ディレクトリ名を変更しない

パソコンでSDメモリカードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- SDメモリカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、SDメモリカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、カメラの誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- SDメモリカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- SDメモリカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されている画像データは全て消失されますので、あらかじめご了承の上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)
- 電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。



ご使用の前に

メモリのフォーマット

メモリをフォーマット(初期化)する機能です。



- SDメモリカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行うとSDメモリカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- SDメモリカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。
(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。
- SDメモリカードのライトプロテクトスイッチ(P.15参照)でロックしている場合、フォーマットは行われません。

1. 電源をオンにします。動画モードで起動します。
2. モードボタンを2回押して「セットアップ」モードにします。
3. マルチ選択ボタンの左または右ボタンを押して「フォーマット」を選択し、シャッタ/OKボタンを押します。
4. 左または右ボタンを押して「キャンセル」または「OK」のいずれかを選択し、
シャッタ/OKボタンを押して決定します。
 - ☒ キャンセル：フォーマットしません。
 - ☑ OK : フォーマットします。
6. モード画面に戻ります。

2.



3.



4.





ご使用の前に

▣ 日付／時刻の設定

カメラを使用する前に、日付／時刻を設定します。

1. モードボタンを押して「セットアップ」モードにします。
2. マルチ選択ボタンの左または右ボタンを押して「日付／時刻」を選択し、シャッタ/OKボタンを押します。
3. が表示されている数値が変更できます。
上または下ボタンを押して調整します。
4. 右ボタンを押して次の項目に移動し調整します。
5. 全ての調整が終了したらシャッタ/OKボタンを押して決定します。モード画面に戻ります。



◆ 日付／時刻は、動画・静止画共にファイルデータとして記録されますので
できるだけ正確に設定してください。





動画モード

動画の撮影

1. カメラの電源をオンにします。
本機は「動画モード」3Dモードで起動します。
2. 液晶モニタで被写体を捉えます。
2Dモード時は必要に応じてズームして構図を決めます。
3. シャッタ/OKボタンを押して、録画を開始します。
4. シャッタ/OKボタンをもう一度押すと録画を停止します。
5. 動画は、個別のファイル名が付いて
自動的にSDメモリカードまたは内蔵メモリに保存されます。

動画モードの操作画面(2D撮影時)



- ◆ 1ファイルの最大容量は、3.9GBです。
- ◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

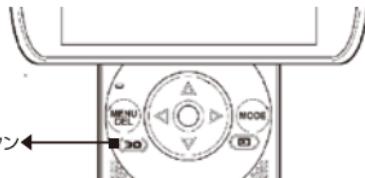
1		動画モード
2		ホワイトバランス(太陽光)
3		ズームインジケータ
4	00:00:07	録画時間
5	0012	動画ファイル番号
6		電池残量
7		サイズ(720P)
8		カラーモード(セピア)
9		露出補正(+2.0)
10		メモリ表示(SDメモリカード使用中)
11		メモリカード残量



動画モード

3D/2D撮影

本機は電源をオンになると3D動画モードで起動します。
3Dボタンを押すごとに3D→2D→3Dへと替わります。



ズーム撮影

デジタル4倍のズームが搭載されています。
動画・静止画撮影時に右ボタンを押すと、ズームイン(拡大)します。
左ボタンを押すと、ズームアウト(縮小)します。



- デジタルズームは2Dモード時にのみ有効です。
- デジタルズームの倍率が大きくなると解像度は低下します。

撮影距離

正しい撮影距離で撮影されていない場合、ピントが合いませんのでご注意ください。

撮影モード	撮影距離
標準	約1m～∞



- ◆静止画の撮影距離も同様です。



動画モード

■ 露出補正(初期設定:0)

手動で露出値を修正する場合に使用します。

被写体の撮影結果が暗く潰れる場合は+(明るく)補正し、明るすぎる場合は-(暗く)補正します。

1. 動画・静止画撮影時に上または下ボタンを押して露出補正します。

補正範囲は+2.0~-2.0EV(0.5EVステップ)です。



- ◆ 逆光での撮影等の場合、手動で露出補正をし、被写体を最適な明るさに近づけます。
- ◆ 液晶モニタにアイコン **EV+2.0** が表示されます。露出補正が0の場合は、アイコン表示されません。



静止画モード

▣ 静止画の撮影

1. カメラの電源をオンにします。「動画モード」「3Dモード」で起動します。
2. モードボタンを押して「静止画モード」にします。
3. 液晶モニタで被写体を捉えます。
2Dモード時は必要に応じてズームして構図を決めます。
4. シャッタ/OKボタンを押して、撮影します。
5. 静止画は、個別のファイル名が付いて自動的に保存されます。

▣ 静止画モードの操作画面(2Dモード時)



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

1		静止画モード
2		ホワイトバランス(太陽光)
3		ズームインジケータ
4	0012	静止画ファイル番号
5		電池残量
6	5M	サイズ(5M)
7		カラー/モード(白黒)
8	EV +2.0	露出補正(+2.0)
9		メモリ表示(SDメモリカード使用中)
10		メモリカード残量



静止画モード

3D/2D撮影

P.19「3D/2D撮影」をご覧ください。

ズーム撮影

P.19「ズーム撮影」をご覧ください。

撮影距離

P.19「撮影距離」をご覧ください。

露出補正

P.20「露出補正」をご覧ください。

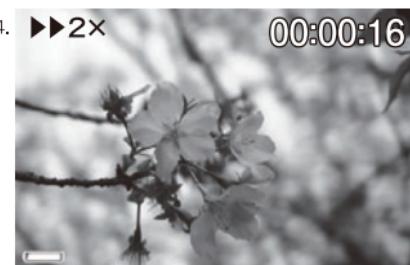


再生モード

動画の再生

動画モード時に再生ボタンを押して「再生モード」にします。本機は3D動画モードで起動します。
3Dモードで最後に撮影された動画の最初のシーンが液晶モニタに表示されます。
2Dモードの動画を再生する場合は、動画モード時に3Dボタンを押して2Dモードに切り換えてから
再生ボタンを押すと、2Dモードで最後に撮影された動画の最初のシーンが液晶モニタに表示されます。

1. 「再生モード」にします。最後に撮影された動画が液晶モニタに表示されます。
2. 右または左ボタンを押して動画を選択し、シャッタ/OKボタンを押すと再生を開始します。
3. 再生中にシャッタ/OKボタンを押すと、再生が一時停止します。
再度、シャッタ/OKボタンを押すと再生を開始します。
4. 再生中に右ボタンを押すと早送りされます。
押すたびに早送りの速度が「倍速(2×)」「4倍速(4×)」「8倍速(8×)」へ変更されます。
5. 再生中に左ボタンを押すと早戻しされます。
押すたびに早戻しの速度が「倍速(2×)」「4倍速(4×)」「8倍速(8×)」へ変更されます。
6. 再生中に上ボタンを押すと、音量が大きくなります。下ボタンを押すと、音量が小さくなります。
7. 再生中または一時停止中にメニュー ボタンを押すと、再生を終了します。
8. 再生ボタンを押すと、動画撮影モードに戻ります。

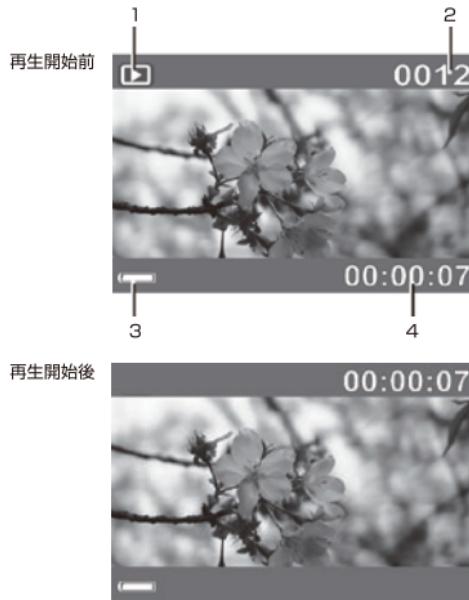


◆ 3Dは3Dモード時、2Dは2Dモード時に再生します。



再生モード

» 動画再生モードの操作画面



1		再生モード
2	0012	動画ファイル番号
3		電池残量
4	00:00:07	録画時間



- ◆ 再生モードアイコン、動画ファイル番号、録画時間は再生が始まると消えます。
再生中は再生時間が表示されます。



再生モード

▣ 静止画の再生

静止画モード時に再生ボタンを押して「再生モード」にします。

本機は3D動画モードで起動します。モードボタンを押して「静止画モード」にします。

3Dモードで最後に撮影された静止画が液晶モニタに表示されます。

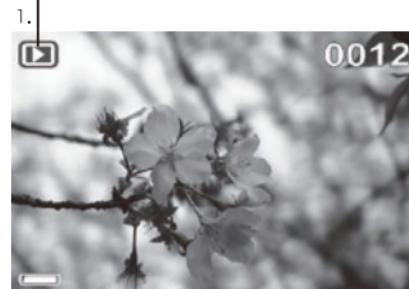
2Dモードの静止画を再生する場合は、静止画モード時に3Dボタンを押して2Dモードに切り換えてから再生ボタンを押すと、2Dモードで最後に撮影された静止画が液晶モニタに表示されます。

1. 「再生モード」にします。最後に撮影された静止画が液晶モニタに表示されます。
2. 右または左ボタンを押して再生したい静止画を選択します。
3. 再生ボタンを押すと、静止画撮影モードに戻ります。



◆ 3D / 2Dの静止画をそれぞれのモードで表示・再生します。

静止画再生モードアイコン



▣ ファイルのサムネイル表示

再生モード時、下ボタンを押すと4画面のサムネイル表示されます。

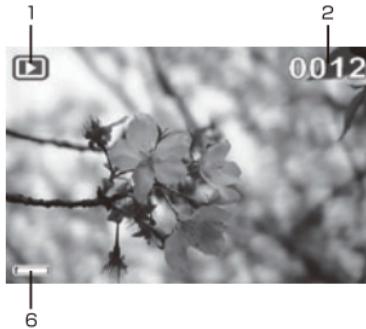
1. 「再生モード」にします。最後に撮影された静止画が液晶モニタに表示されます。
2. 下ボタンを押すと液晶モニタに4画面のサムネイル表示されます。
3. 上／下または左／右押して画像を選択(青色の枠を移動)し、
シャッタ/OKボタンを押すと1画面表示に戻ります。





再生モード

☒ 静止画再生モードの操作画面



1		再生モード
2	0012	静止画ファイル番号
3		電池残量



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 動画メニュー

動画メニュー

動画モードの設定を行います。

1. カメラの電源をオンにします。動画モードで起動します。
2. メニューボタンを押し、メニュー画面を表示します。
3. 左または右ボタンを押して項目を選択し、シャッタ/OKボタンを押してサブメニューを表示します。



ホワイトバランス(初期設定:オート)

自動での色調が思わしくない場合、様々な被写体周辺の状況に応じてホワイトバランスを調整し、希望の色調に近づけます。

1. 「ホワイトバランス」を選択します。
2. シャッタ/OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上または下ボタン、左右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
 - オート：自動的に調整されます。
 - 太陽光：屋外の太陽下の撮影に適しています。
 - 曇：屋外で曇りあるいは日陰での撮影に適しています。
 - 蛍光灯：屋内で蛍光灯下での撮影に適しています。
 - 白熱灯：屋内で電球下での撮影に適しています。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。





機能設定 動画メニュー

□ サイズ(解像度)(初期設定:3D WVGA／2D 720P)

動画の解像度を設定します。

1. 「解像度」を選択します。
2. シャッタ/OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
3Dモード時 WVGA:848×480 (30fps)
VGA :640×480 (30fps)
2Dモード時 WVGA:848×480 (30fps)
720P:1280×720(30fps)
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



- サイズを大きくすると高画質になりますが、データ容量が大きくなり、同じSDメモリカードで撮影できる時間が短くなります。



機能設定 動画メニュー

■ カラー(色効果／初期設定:カラー)

色効果を変更することで、印象の異なる写真を撮影できます。

- 1.「カラー」を選択します。
- 2.シャッタ/OKボタンを押してサブメニューを表示します。
- 3.左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
 - カラー:効果を加えません。
 - セピア:セピア画像にします。
 - 白黒:白黒画像にします。
- 4.メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。





機能設定 静止画メニュー

▶ 静止画メニュー

静止画モードの設定を行います。

1. カメラの電源をオンにします。動画モードで起動します。
2. モードボタンを押して静止画モードにします。
3. メニューボタンを押し、メニュー画面を表示します。
4. 左または右ボタンを押して項目を選択し、シャッタ/OKボタンを押し、サブメニューを表示します。

3.



▶ ホワイトバランス

動画モードと同様です。P.27をご覧ください。

▶ サイズ(解像度)(初期設定:5M)

静止画の解像度を設定します。

1. 「解像度」を選択します。
2. シャッタ/OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。

3Dモード時 1M

2Dモード時 5M:2592×1944

8M:3200×2400(ソフトウェア補間)

4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。

1.



- サイズを大きくすると高画質になりますが、データ容量が大きくなり、同じSDメモリカードで撮影できる時間が短くなります。
- 3Dモードではサイズの設定はできません。



機能設定 静止画メニュー

日付プリント(初期設定:オフ)

撮影する静止画の日付プリントを設定します。

1. 静止画モード時、3Dボタンを押して2Dモードにします。
2. メニューボタンを押して「日付プリント」を選択します。
3. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
 - オフ：設定しません
 - オン：日付プリントを設定します。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



- ◆ 日付プリントの設定は、静止画2Dモード専用メニューです。
- ◆ L版サイズでは日付プリントが欠ける場合があります。あらかじめご了承ください。

1.



連続撮影(初期設定:オフ)

連続撮影はシャッタを押し続けている間、連続して撮影を行います。

1. 静止画モード時、3Dボタンを押して2Dモードにします。
2. メニューボタンを押して「連続撮影」を選択します。
3. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
 - オフ：1枚撮影します。
 - オン：約2秒間に3枚撮影します。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



- ◆ 連続撮影の設定は、静止画2Dモード専用メニューです。
- ◆ 電源オフで初期設定に戻ります。

1.





動画再生モード 動画再生メニュー

■ 動画再生メニュー

動画再生メニューを表示します。

1. カメラの電源をオンにします。動画モードで起動します。
2. 再生ボタンを押します。
3. メニューボタンを押します。
4. 消去メニューを表示します。

■ 消去

ファイルを消去するには、この機能を使用します。

1. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。

キャンセル: 消去しません。

消去 : 表示されているファイルを消去します。



- ファイルは、一度削除すると元に戻せません。削除する前によく確認し、必要に応じてバックアップを取ってください。



静止画再生モード 静止画再生メニュー

▣ 静止画再生メニュー

静止画再生メニューを表示します。

1. カメラの電源をオンにします。動画モードで起動します。
2. モードボタンを押して静止画モードにします。
3. 再生ボタンを押します。
4. メニューボタンを押します。
5. 消去メニューを表示します。

☒ 消去

動画と同様です。P.32をご覧ください。



基本設定

▣ 設定メニュー

カメラの基本機能を設定します。

1. カメラの電源をオンにします。動画モードで起動します。
2. モードボタンを押して、設定(セットアップ)を表示します。
3. 上／下または左／右ボタンを押して項目を選択し、シャッタ/OKボタンを押してサブメニューを表示します。



☒ 表示言語(初期設定:日本語)

液晶モニタに表示する言語を設定します。

1. 「表示言語」を選択します。
2. 上／下または左／右ボタンを押して表示する言語を選択し、選択ボタンを押して決定します。
選択可能な言語は、英語、繁体字中国語、简体字中国語、日本語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語です。
3. モードボタンを押して撮影画面に戻ります。



☒ 日付／時刻

P.17「日付／時刻の設定」をご覧ください。

☒ フォーマット

P.16「メモリのフォーマット」をご覧ください。



機能設定

初期設定

カメラの設定を工場出荷の状態に戻します。

1. 「初期設定に戻す」を選択します。
2. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
 - キャンセル：初期設定に戻しません。
 - OK : 初期設定に戻します。
3. モードボタンをもう一度押して撮影モードに戻ります。

2.



自動電源オフ(オートパワーオフ)(初期設定:オフ)

カメラを操作しない時間が一定以上続くと、電力節約のため、カメラの電源が自動的にオフになります。

1. 「オートパワーオフ」を選択します。
2. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
 - オフ：自動的にオフしません。
 - 1分：1分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。
 - 5分：5分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。
3. モードボタンをもう一度押して撮影モードに戻ります。

2.





基本設定

■ 電源周波数(初期設定:50Hz)

撮影場所によって、正しい電源周波数を選択し、蛍光灯のチラツキを抑制します。

1. 「電源周波数」を選択します。
2. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
60Hz: 電源周波数を60Hzにします。
50Hz: 電源周波数を50Hzにします。
3. モードボタンをもう一度押して撮影モードに戻ります。

2.



- ◆ 日本では50Hzと60Hzの交流電源が使われています。
静岡県の富士川から新潟県の糸魚川あたりを境に東側が50Hz、西側が60Hzです。

■ テレビ出力方式(ビデオ出力)(初期設定:NTSC)

テレビ出力信号をご使用の国・地域に合わせて切り替えます。

1. 「ビデオ出力」を選択します。
2. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
● NTSC: 日本・米国・カナダ・台湾
● PAL :ヨーロッパとアジア(日本・台湾を除く)
3. モードボタンをもう一度押して撮影モードに戻ります。

2.



- ◆ NTSC(日本国内)のテレビに「PAL」出力した場合、テレビ画面がバラバラ流れたり、白黒になったりします。
- ◆ 撮影した画像の出力方式の選択です。撮影時には関係ありません。



基本設定

■ ピープ音の設定(初期設定:オン)

カメラの操作音を設定します。

1. 「ピープ音 」を選択します。
2. 左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、シャッタ/OKボタンを押して決定します。
 - オフ : ピープ音をオフにします。
 - オン : ピープ音をオンにします。
3. モードボタンをもう一度押して撮影モードに戻ります。

2.





静止画のプリント

■ 静止画のプリント

本機はDPS(ダイレクトプリントシステム)機能を装備していません。

静止画のプリントは、付属のUSB-PC/TV接続ケーブルでパソコンに接続またはSDカードリーダ(別売)を使用して
画像データをパソコンに取り込み、パソコンよりプリンタへ出力してください。

SDカードを直接プリンタに挿入(お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。)してプリントができるプリンタもございます。

SDカードをカメラ店等に持参してプリントする方法もあります。



◆ プリント方法はカメラ店等にご相談ください。



テレビとの接続

標準テレビとの接続

右図を参考にして、付属のUSB-PC/TV接続ケーブルを使用し、カメラをテレビに接続します。

テレビで動画・静止画を再生できます。

あらかじめテレビ方式をお使いのテレビに合わせてください。

P.36「テレビ出力方式」をご覧ください。

1. 付属のUSB-PC/TV接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をカメラのUSB端子に接続します。

もう一方の端子のうち、黄色の端子をテレビの画像入力に。

白色の端子をテレビの音声入力端子に接続します。

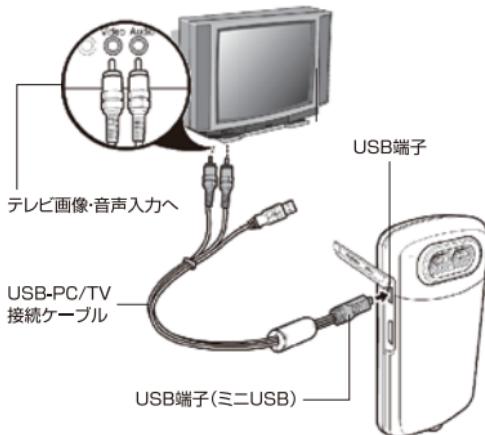
2. テレビの電源を入れ、入力切換をビデオ入力モードにします。

3. カメラの電源を入れ、「再生モード」にします。

カメラの液晶モニタは自動的にオフになります。

4. 動画および静止画の再生方法は、液晶モニタ使用時と同様です。

5. 終了する時は、カメラの電源をオフにして次にテレビの電源をオフにしてからUSB-PC/TV接続ケーブルを外します。



- ◆ テレビ入力端子の場所、使用方法は、お使いのテレビの取扱説明書でご確認ください。
- ◆ NTSC(日本国内)のテレビに「PAL」出力した場合、テレビ画面がバラバラ流れます。P.36の「テレビ出力方式」をご覧ください。
- ◆ アナログ出力になります。
- ◆ 3Dで出力するとテレビ画面が2分割されて表示されます。



テレビとの接続

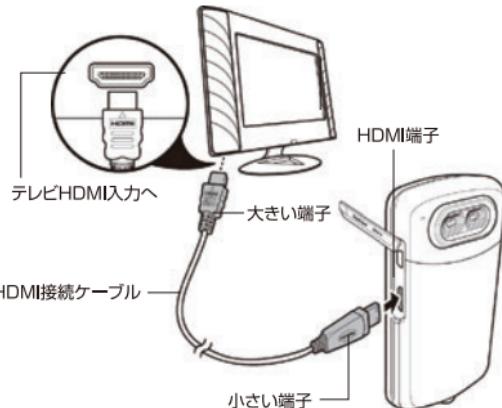
□ HDテレビとの接続(HDMIケーブル)

右図を参考にして、付属のHDMI接続ケーブルを使用し、

カメラをテレビに接続します。

テレビで動画・静止画を再生できます。

1. 付属のHDMI接続ケーブルの小さい端子を
カメラのHDMI端子に接続します。
もう一方の大きい端子をテレビのHDMI画像入力端子に接続します。
2. テレビの電源を入れ、入力切換を合わせます。
3. カメラの電源を入れ、「再生モード」にします。
カメラの液晶モニタは自動的にオフになります。
4. 動画および静止画の再生方法は、液晶モニタ使用時と同様です。
5. 終了する時は、カメラの電源をオフにして次にテレビの電源をオフにしてから
HDMI接続ケーブルを外します。



◆ テレビ入力端子の場所、使用方法は、お使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。



- 3Dビデオを再生する場合、3D HDTVを使用する必要があります。
- 3D未対応のテレビで3D出力するとテレビ画面が2分割されて表示されます。
- すべての3DHDTVでの動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

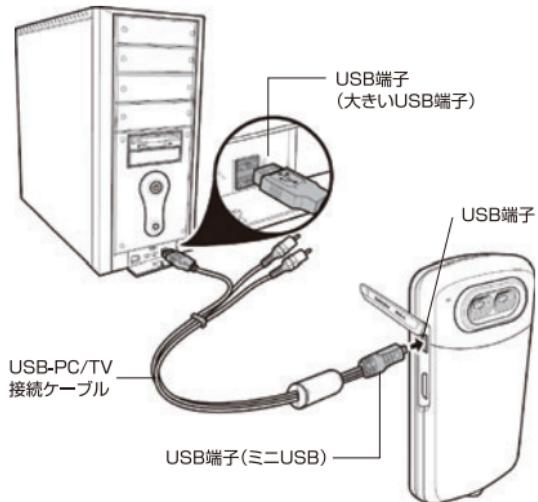


パソコンとの接続

パソコンへ接続する

下記の手順で、カメラとパソコンを接続します。

1. カメラとパソコンの電源をオンにします。
2. 付属のUSB-PC/TV接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をカメラのUSB端子に接続します。
3. もう一方のUSB端子(大きいUSB端子)をパソコンに接続します。カメラの液晶モニタは自動的にオフになります。
4. 初めてパソコンを接続するとパソコンのモニタに「新しいハードウェアが見つかりました」と小さく表示され、しばらくすると「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました」と小さく表示されます。
5. 「スタート」→「マイコンピュータ」→「リムーバブルディスク」→「DCIM」→「100IMAOD」の順にクリックしてください。
6. 「100DSCIM」等をダブルクリックしてフォルダを開いてください。カメラに保存されたすべての動画・静止画があります。



- ◆ USBハブや拡張USBボードで接続した場合、カメラが認識されなかったり、エラーメッセージが表示されることがあります。
- ◆ お使いのコンピュータにより表示が異なる場合があります。
- ◆ USB端子を外す場合は、各OSに適した安全な方法で行ってください。



- 3D対応パソコンでは、3D表示されます。すべての3D対応パソコンでの動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。



パソコンとの接続

▣ 転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。



- [リムーバブルディスク] からコピーする際(画像取り込み時)は、USB延長ケーブル、SDメモリカードを絶対に抜かないでください。
- [リムーバブルディスク] 内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- [リムーバブルディスク] 内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- [リムーバブルディスク] をパソコンでフォーマットしないでください。
- [DCIM] フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。
このフォルダにあるデータを削除してしまうと、カメラ内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。

▣ マスストレージ

カメラをパソコンに接続すると、カメラの内蔵メモリまたはSDメモリカードのファイルがマスストレージとして表示されます。

ドライバのインストールは不要です。



- ◆ PC環境、OS等により表示が異なる場合があります。



ソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアの説明

Total Media HDCam

Total Media HDCamは、動画の再生/簡単な編集をします。

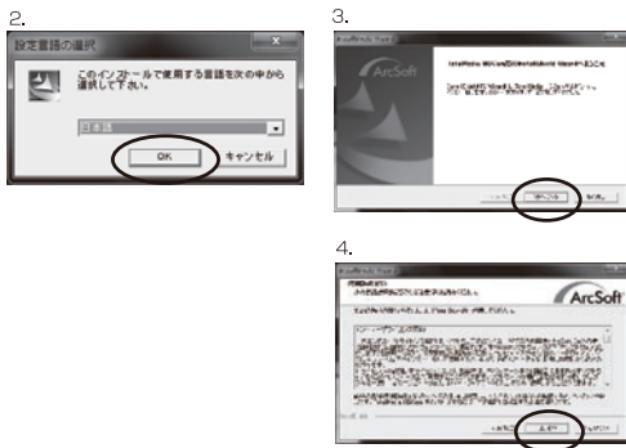
Print Creations

Print Creationsは、簡単な静止画を編集するソフトウェアです。

付属アプリケーションのインストール

Total Media HDCamのインストール

- 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。
自動的にインストールが開始されます。
スタートしない場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックし、
CD-ROMドライブの「Total Media HDCam」をダブルクリックします。
- 「設定言語の選択」が表示されます。「日本語」等を選択して、
「OK」をクリックします。
- 「Total Media HDCam用のInstall Shield Wizardへようこそ」が
表示されます。「次へ」をクリックします。
- 「使用許諾契約」が表示されます。内容を確認して同意する場合は、
「はい」をクリックします。



●次ページへ続く



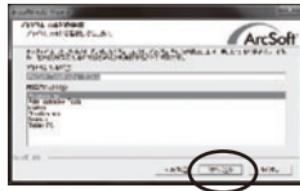
ソフトウェアのインストール

- 5.「ユーザ情報」が表示されます。ユーザ名とシリアル番号を入力します。
シリアル番号はCD-ROMの袋に貼られたシールに記載されています。
アルファベットは全て大文字の半角で入力します。
UとV、MとW等に注意して「-(ハイフン)」も入力します。
「次へ」をクリックします。
- 6.「インストール先の選択」が表示されます。インストール先を指定して、
「次へ」をクリックします。インストールが開始されます。
- 7.「プログラム フォルダの選択」が表示されます。
フォルダを選択し、「次へ」をクリックします。インストールが開始されます。
- 8.「Install Shield Wizardの完了」が表示されます。
「完了」をクリックします。
Total Media HDCamとPrint Creationsのアイコンがデスクトップに
追加されたことを確認してください。
PCを再起動してTotal Media HDCamを有効にします。

6.



7.



8.



- ◆ Total Media HDCamとPrint Creationsは同時にインストールされます。
- ◆ CD-ROMと袋は紛失しないよう大切に保管してください。シリアル番号の再発行はいたしませんのでご注意ください。



ソフトウェアを使用する

■ Total Media HD Cam 2.0の使用方法

デスクトップの「Total Media HD Cam」のアイコンをダブルクリックします。

□ 表示

- ① モードエリア : ファイルを表示する3つのモードがあります。
- ② プレビューエリア : サムネイル表示します。
- ③ 機能バー : 主な機能ボタンを表示します。



□ ファイルの取り込み(モードエリア)と再生

1. 「▼カムコーダーライブラリ」の▼をクリックします。
 2. お使いのコンピュータのファイル保管場所が表示されます。
例としてデスクトップに保存された「DCIM」フォルダを表示しています。
例えば「400VID2D」をクリックすると2Dで撮影した動画が表示されます。
動画は最初のシーンが静止して表示されます。
- ①アイコンにマウスポインタを合わせるとプロパティが表示されます。
静止画をダブルクリックすると一画面表示されます。



次ページにつづく



ソフトウェアを使用する

3. サムネイル表示された動画ファイルをダブルクリックすると再生を開始します。

再生中に

- ・■アイコンをクリックすると一時停止します。
- ・一時停止中に▶アイコンをクリックすると再生を再開します。
- ・■アイコンをクリックすると再生を停止します。
- ・◀/▶アイコンをクリックすると前または次のファイルを再生します。

4. 右上の☒をクリックすると再生を終了してサムネイル表示に戻ります。

3.



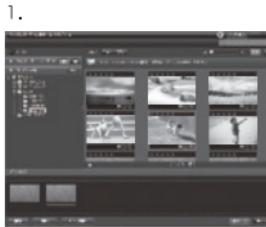


ソフトウェアを使用する

④ 動画ファイルを結合する

撮影した2つ以上のファイルを結合して1つのファイルにします。

1. アイコンをクリックします。
(ビデオ結合)
2. この時、お使いのPC環境により「警告」が表示される場合があります。
「はい」をクリックします。
機能バーに結合するファイルを表示するエリアが表示されます。
3. 結合するファイルをクリックしたまま(ドラッグ)作業エリアにドロップします。
ファイルを間違えた場合は、そのファイルをクリックして
オレンジ色の枠で囲ってから「削除」をクリックして削除します。
4. 「次ページ」をクリックします。
5. 「ビデオ結合」が表示されます。
コンピュータに保存に青丸があることを確認します。
ファイルの保存場所を変更する場合は「参照」をクリックします。
任意の保存場所・ファイル名を指定します。
保存先をメモすることをお勧めします。
 をクリックします。
6. 指定した場所に一つのファイルとして保存されます。
ファイルデータ容量等により保存時間がかかる場合がございます。



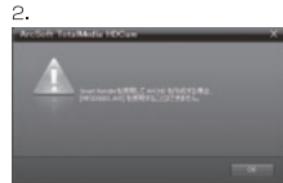


ソフトウェアを使用する

AVCHDファイル形式に変換して保存する

VS70-3Dで撮影した動画をAVCHD形式に変換すると
FHD画質のまま、DVD、HDDに保存し、FHD画質で再生できます。

1. アイコンをクリックします。
(AVCHDの作成)
機能バーエリアにAVCHDファイル形式変換の作業エリアが表示されます。
2. AVCHDファイル形式に変換するファイルをドラッグして
作業エリアにドロップします。
3. 「Smart Render」を使用…」が表示される場合があります。
「OK」をクリックして続けます。
AVCHDファイルを変換するすべてのファイルをドロップします。
ファイルを間違えた場合は、そのファイルをクリックして
オレンジ色の枠で囲ってから「削除」をクリックして削除します。
4. 「次ページ」をクリックします。
5. 保存先が表示されます。
保存先を選択して「OK」をクリックします。
保存が開始されます。
6. 保存が完了します。
お使いのパソコンにより完了の表示が異なります。



- ◆ お使いのパソコンがDVDディスクの書き込みに対応している必要があります。お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ◆ AVCHDファイル形式に変換する場合、ご使用のパソコン環境等で一部解像度等が低下する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◆ 作成したDVDディスクを再生する場合、AVCHD形式に対応した器材が必要になります。お使いのレコーダー/プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。
- ◆ ブルーレイディスクへの書き込みには対応していません。あらかじめご了承ください。
- ◆ PCでFHD画質で再生する場合、FHD対応のハードウェアと別途ソフトウェアが必要になります。
- ◆ すべてのAVCHDプレーヤーでの動作を保証するものではありません。



ソフトウェアを使用する

■ 動画の編集(シーンのカット)

撮影した動画ファイルの不要な部分をカットして別ファイルとして保存します。

1. アイコンをクリックします。
(ビデオ結合)
2. 「編集」アイコンをクリックします。
再生が開始します。
3. 不要シーンの始まり部分で アイコンを押して一時停止します。
 アイコンをクリックします。再生を再開して不要シーンの終わり部分で アイコンをクリックします。複数のカットが可能です。
 再生/一時停止アイコンの他に▲アイコンを右クリックしたままシーンを移動する方法もあります。
4. 編集(シーンのカット)が完了しましたら アイコンをクリックします。
5. 「次ページ」をクリックします。
6. 「ビデオ結合」が表示されます。
コンピュータに保存に青丸があることを確認します。
7. ファイルの保存場所を変更する場合は「参照」をクリックします。
任意の保存場所・ファイル名を指定します。
 をクリックします。
8. 指定した場所に別ファイルとして保存されます。
ファイルデータ容量等により保存時間がかかる場合がございます。





ソフトウェアを使用する

☒ You Tubeにアップロードする

1. のアイコンをクリックします。
(You Tubeへアップロード)
2. アップロードするファイルをドラッグして作業エリアにドロップします。
3. 「次ページ」をクリックします。
4. 「ログイン」が表示されます。
ユーザー名とパスワードを入力して「ログイン」をクリックします。
5. You Tubeの指示に従って進めます。

1.



◆ You Tubeにアップロードはサポート外となります。あらかじめご了承ください。

☒ Facebookにアップロードする

1. のアイコンをクリックします。
(Facebookへアップロード)
2. アップロードするファイルをドラッグして作業エリアにドロップします。
3. 「次ページ」をクリックします。
4. 「ログイン」が表示されます。
ユーザー名とパスワードを入力して「ログイン」をクリックします。
指示に従って進めます。

1.



◆ Facebookにアップロードはサポート外となります。あらかじめご了承ください。



ソフトウェアを使用する

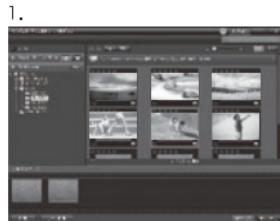
☒ Photo Bookを使う

1. アイコンをクリックします。
(フォトブック)
2. Photo Bookに読み込む静止画を
ドラッグして作業エリアにドロップします。
3. 「次ページ」をクリックします。
「Print Creations」が起動します。
「◀または▶」をクリックします。
4. 今回読み込んだ静止画が表示されます。



☒ アルバムページを使う

1. アイコンをクリックします。
(アルバムページ)
2. Album Pageに読み込む静止画を
ドラッグして作業エリアにドロップします。
3. 「次ページ」をクリックします。
「Print Creations」が起動します。
「次へ」をクリックします。
4. 今回読み込んだ静止画が表示されます。



◆ 付属CD-ROM内の「Total Media HDCam」はバンドル版です。製品版すべての機能が使えるわけではありません。あらかじめご了承ください。



ソフトウェアを使用する

□ Print Creationsを使用する

使用方法はソフトウェアのヘルプをご覧ください。
右上の「その他」→「ヘルプ」の順にクリックします。



- ◆ 使用方法は、ソフトウェアの「その他」→「ヘルプ」をご覧ください。
- ◆ ファイル形式は、JPEGが最適です。他のファイル形式にすると、ファイルは正しく表示されません。
- ◆ 付属のCD-ROM内の「Print Creations」はバンドル版です。
製品版のすべての機能が使用できるわけではありません。あらかじめご了承ください。



トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

④ カメラ操作時のトラブル

症状	原因	対策
電源が入らない。	電池の残量がないのでは?	充電してください。(P.11参照)
	電池が正しくセットされていないのでは?	電池の向きを確認して、正しい方向にセットしてください。(P.12参照)
カメラの電源が突然切れる。	電源の自動電源オフ機能が作動したのでは?	電源ボタンを押して、再度電源をオンにしてください。(P.13、35参照)
	電池の残量がないのでは?	充電してください。(P.11参照)
画像が保存されない。	画像が保存される前に電池やSDカードを取り外したのでは?	画像が保存される前に電池やSDカードを取り外さないでください。(P.14~16参照)
	SDメモリカードをフォーマットしていないのでは?	SDメモリカードを本製品でフォーマットしてください。(P.16参照)
焦点(ピント)が合わない。	撮影距離が適正でないのでは?	正しい距離で撮影してください。(P.19参照)
SDメモリカードが使用できない。	SDメモリカードがロックされているのでは?	SDメモリカードに付いている“ライトプロテクトスイッチ”がロックされていると、データの記録・消去を行うことができません。ロックを解除してください。(P.12参照)
	SDメモリカードに、他のカメラで撮影した画像が含まれているのでは?	SDメモリカードを本製品でフォーマットしてください。(P.15参照)
すべてのボタンが作動しない。	ソフトウェアおよびハードウェアが何らかの刺激を受けたのでは?	電池をカメラから取り外し、入れ直してください。(P.12参照)
「メモリフル」または「画像が一杯です」と表示される	内蔵メモリまたはSDメモリカードが一杯です。	不要な画像を削除する。 または、新しいSDメモリカードをフォーマットしてご使用ください。



仕様

仕様

イメージセンサ	1/4型 5M CMOSツインセンサ	シャッタースピード	1/2000~1/30秒
総画素数	1030万画素(515万画素×2)	電源	リチウムイオン充電池
有効画素数	503万画素(静止画 2D時)	出入力ポート	USB 1.1/2.0
レンズ	f=3.83mm F2.8	寸法	約59(L)X112(H)X21(W)mm
デジタルズーム	4倍(2Dモード時)	重量	約114g(付属品、電池を含まず) 約132g(メモリカード、電池を含む参考値)
撮影距離	標準:約1.0m ~ ∞		
液晶モニタ	3.2型		
内蔵メモリ	128MB		
外部メモリカード	SDメモリカード : 32MB~2GB SDHCメモリカード: 4GB~32GB	■ 同梱品	カメラ本体、ストラップ、ポーチ、充電器+電源ケーブル、リチウムイオン充電池、 USB-PC/TV接続ケーブル、HDMI接続ケーブル、 CD-ROM、取扱説明書、クイックスタートガイド
ファイル形式	静止画:JPEG 動画 : H.264(AVI)		
動画サイズ	3Dモード時 VGA : 640×480(30fps) WVGA:848×480(30fps) 2Dモード時 720P : 1280×720(30fps) WVGA:848×480(30fps)		
静止画サイズ	3Dモード時 1M 2Dモード時 5M:2592×1944		



仕様

記録可能時間／枚数の目安

動画

サイズ		SDメモリカード		SDHCメモリカード	
		1GB	2GB	4GB	8GB
3D	WVGA	25分	48分	1時間36分	3時間07分
	VGA	32分	1時間03分	2時間04分	4時間09分
2D	720P	18分	32分	1時間13分	2時間29分
	WVGA	38分	1時間09分	2時間26分	4時間43分

静止画

サイズ		SDメモリカード		SDHCメモリカード
		1GB	2GB	4GB
3D	1M	6225枚	12097枚	24634枚
2D	5M	2311枚	4609枚	9249枚



- ◆撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定ではないため、記録可能時間／枚数に差が出ます。上記表は目安としてご参考ください。
- ◆上記目安の撮影可能時間／枚数に達する前に電池がなくなる場合があります。



仕様

□ パソコンの動作環境

以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン
- USBインターフェース(1.1以上)を標準装備したパソコン

2D

Windows対応OS	
XP(SP2)／Vista(32bit)／7(32bit)	
CPU	Intel/AMD Dual-core以上
メモリ	1GB以上
ビデオカード	Direct 9必須、Direct 10を推奨
ハードディスクの空き容量	2GB以上
ドライブ	CD-ROMドライブ必須
インターフェース	USB1.1/2.0

3D

Windows対応OS	
Vista(SP1以上 32bit)／7(32bit)	
CPU	Intel core 2 Duo 同等以上
メモリ	1GB以上
ビデオカード	NVIDIA GeForce 8、9、200シリーズ
ハードディスクの空き容量	2GB以上
モニタ	3D対応(120Hz)
	3D視聴セット
インターフェース	USB1.1/2.0

動作保証について

- 動作環境を満たすPC中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- Windows OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証いたしません。
- USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
- すべての3Dパソコンで動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。